

伊予三島ロータリークラブ

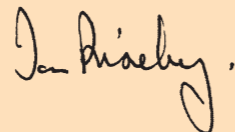


初冬の金砂湖・嶺南地方

ロータリー:変化をもたらす

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
 例会 金曜日 12:10~13:10
 ■会長/桂 高司 ■幹事/佐藤慎輔 ■広報委員長/石川 勉

Rotary: Making a Difference



2017-18年度国際ロータリー会長

No. 3 4

平成 30.2.23
 第 3 0 7 9 回

卓 話 (内部)

渡 邊 吉 和 会 員



みなさん、こんにちは親睦委員写真係の渡邊です。本日は1905年2月23日世界初のロータリークラブ(シカゴ・ロータリー)設立から113年目のロータリーの記念すべき日です。このような大事な日に私に最初の卓話の時間を与えて戴きましたことをありがたく大変感謝致します。去年の1月までは私が歴史ある伊予三島ロータリークラブの会員になれるとは思いませんでした。私が伊予三島ロータリークラブを知るきっかけは、井原伸前会長さんから勧誘をいただいたからです。去年の1月14日にグランフォーレさんで開催された愛媛銀行さんのゴルフコンペ後の懇親会で皆さんへ挨拶にまわっている時です。井原伸前会長さんに挨拶をさせていただいた時、ちょっと事務所まで来て欲しいと言われ、井原伸前会長さんから初めて会社の事務所に呼ばれましたので、何か仕事でクレームをいただくようなまずい事をしてしまったかな?おしかりを受けるのかな?と緊張して1月20日11時頃に井原工業株式会社さんの事務所を訪問させていただきました。井原伸前会長さんからのお話は当初自分が心配をしていた仕事のクレームやおしかりでは無く「2月3日に伊予三島ロータリークラブの例会に今度ゲストとして見学に来たらいいよ」という伊予三島ロータリークラブへの勧誘でした。勧誘を受けたときにはロータリークラブとはどんな会なのだろう?井原伸前会長さんから戴いたロータリーの資料を見たり、会社に戻ってからインターネットでも色々調べてみたのですが、何を目的としてどのような活動をしているのか?ロータリークラブに自分が参加できる能力はあるのか?何をすればいいのか?何も解らず不安でいっぱいだったと思います。去年の手帳の2月3日には「11:50伊予三島商工会議所の1階ロビーで井原伸前会長さんと待ち合わせ!」と記入していました。入会当時の事は緊張してあまり覚えていませんが、初対面の皆さんが優しく色々声を掛けていただけたのがとてもうれしく思いました。今回、初めての卓話では何を話せばいいのかよくわからず、伊予三島ロータリークラブの先輩である親睦委員会秋山副委員長さんの過去の卓話を参考にさせていただきアレンジして自分のヒストリーを披露しようかと思いましたが、秋山さんのように「自転車水路に落ちた!」?とかのおもしろい話題が自分には無いので、この卓話のテーマは無しにいたしました。そこで、今回は自分が2014年から乗り始めたロードバイク(自転車)についての話をさせていただきたいと思います。ロードバイク(自転車)に乗り始めたきっかけは埼玉県に住んでる中学校時代の友人

からのすすめでした。その友人は自転車が好きで、荒川、利根川、江戸川、霞ヶ浦などをよくサイクリングしてるとの事でした。そんなとき、平成26年9月20日にとびしま海道をレンタサイクルで走るとの連絡がありました。とびしま海道は広島県呉市川尻から安芸灘大橋を經由し下蒲刈島(しもかまがりじま)、蒲刈(かまがり)大橋を經由し上蒲刈島(かまかまがりじま)、豊島大橋を經由し豊島、豊浜大橋を經由し大崎下島から小さい橋を3つ渡り岡村大橋を渡り愛媛県今治市の岡村島へ渡るルートです。埼玉の友人と夜に今治のやきとり山鳥(さんちょう)さんでの再会を約束し、こちらも同じ日に西条に住んでる同級生の友人としまなみ海道を自転車で走ってみようという計画をたてました。サイクリング初挑戦ながら来島海峡大橋近くのサンライズ糸山さんでクロスバイクを1日1,000円で借りて、とりあえず行けるところまで行ってみようと8:30頃意気揚々と出発しました。来島海峡大橋までは坂道の登りが少しだけなので楽に走り出せました。来島海峡大橋の上では眺めがとても素晴らしく、橋の上では何回も写真を撮りながら気分よく走れました。大島での宮窪峠(標高79m)は初心者にとよつきつい坂道でしたが、帰りの道中の事は何も気にしないで伯方島の道の駅伯方S・Cパークまで割と簡単に走れました。伯方S・Cパーク到着したのは出発してから2時間後の10:30頃でした。有名な伯方の塩ソフトクリームをいただきながらしばらく休憩し、もう少し走って多々羅大橋を渡って広島県尾道市の生口島まで行ってみようか?ということになり自転車で走り出しました。初挑戦ながら片道約30kmのサイクリングを完走し生口島では爽快な満足感を味わうことができました。生口島側にある自転車料金所についたのは12:00頃でした。(しまなみサイクリングフリーで通行料金は無料です)しかし、当然ですが、生口島からの帰りの30kmも体力をほぼ使い果たした状態でサイクリングしなければ出発地点のサンライズ糸山へ帰れません。来島海峡大橋手前の大島では宮窪峠(標高79m)が待ち構えており、時には自転車から降りて自転車を押しながら何回も休憩をとりながら苦労して来島海峡大橋まで帰ってきました。当時の写真の時間を確認するとサンライズ糸山に戻ってきたのは4時前でした。自転車にはエンジンがついて無いので上り坂では気力、体力、根性が必要です。しかし、下り坂では「人生下り坂最高!」と楽しく走れて、車では見ることが出来ない風景や、自然を肌を感じる事ができます。

去年、私が所属する(一社)全国道路標識・標示業協会 愛媛県支部において愛媛県企画振興部 政策企画局 総合政策課 自転車文化推進室 河上主幹さんの講義を聴く機会がありました。自転車新文化推進室の取り組みや内容が詳しくてわかりやすかったので、今回伊予三島ロータリークラブで、その資料をお借りして紹介させていただいて良いかを問い合わせたところ、快諾していただきましたので紹介させていただきたいと思います。参考資料として、愛媛県観光物産課・道路維持課が発行している「疾走マップ」、「愛媛マルゴト自転車道」パンフレット、自転車新文化推進室発行の各コースの詳細な自転車道の紹介パンフレット「別子・翠波はな輪道」、「石鎚山岳輪道」です。愛媛県では自転車新文化の推進についていろいろな施策をされていますのでその紹介をさせていただきます。愛媛県ではサイクリングは「健康」と「生きがい」と「友情」をあたえてくれるという自転車新文化を提唱し瀬戸内しまなみ海道を中心として、県全体でサイクリングパラダイスを目指す「愛媛マルゴト自転車道」を推進しています。自転車新文化のきっかけは平成23年11月に愛媛県知事が台湾GIANT社の劉金標(りゅうきんひょう)会長と面談し自転車新文化の考え方。平成24年5月に台湾GIANT社 劉金標(りゅうきんひょう)会長が瀬戸内しまなみ海道をサイクリングして「まさにサイクリングパラダイス」と最大級の賛辞をされました。平成25年9月には知事と県内市町長、県議会議員、県幹部職員ほかがサイクリング。平成25年10月 サイクリングしまなみ大会約3,000人の参加。平成26年10月 サイクリングしまなみ2014 約8,000人の参加。平成27年4月 県庁に自転車文化推進室を創設。平成28年10月 サイクリングしまなみ2016 約3,500人が参加。この大会には自分も友人と今治から尾道への片道70kmのコースに参加し二人とも完走しました。

愛媛マルゴト自転車道の整備ではブルーライン等の整備が県内一円であり、弊社も含めて道路標識・標示業協会愛媛県支部会員の仕事が増加し大変ありがたかったです。初めての卓話なのであまり上手にしゃべる事が出来ず、お聞き苦しいところが多々あったかと思いますがご静聴ありがとうございました。今回、私に卓話の時間を与えて戴きまして感謝いたします。ありがとうございました。

第 3 0 7 9 回 例 会 記 録 平成 3 0 年 2 月 2 3 日

開会 桂 高司 会長

来訪ロータリアン紹介
 (川之江) 星川知之 氏

出席報告
 出席会員 (38名中) 33名
 出席率 94.29%
 第3077回修正出席率 85.71%

会長の時間

○定例理事会報告

- ・平成29年度事務委託費・会場使用料の支払いについて 承認
- ・3月度プログラムについて 承認
- 3/2 米山奨学委員会
- 3/9 社会奉仕委員会
- 3/16 地区研修・協議会報告
- 3/23 クラブ協議会(炉辺会合)、クラブアセンブリー
- 3/30 卓話(内部)、定例理事会

幹事報告

例会行事

卓話(内部)
 渡邊吉和 会員

ニコニコ紹介
 金崎敏明君~

先日2月17日(土)の黒田映李さんソロ活動10周年記念愛媛公演ピアノリサイタルを案内させていただいたところ、石川会員、秋山会員ご夫妻と今村公代さんが「お付き合い」で参加していただきました。心より感謝申し上げます。

兵頭健二 親睦委員~

2月21日 親睦委員会メンバーを中心に実施された「下期家族旅行下見ツアー」に参加させていただきました。讃岐富士(飯野山)のプチ登山から始まり、料亭では、真っ昼間から美味しい冷酒をいただき、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。帰ってからの打ち上げも大盛り上がりでした。結果、飯野山登山はハード過ぎるので、プランを再考することとなりました。会長はじめ、参加された皆さま、ありがとうございました。

3月9日プログラム予定
 社会奉仕委員会